

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 ・ 否)

| | | | |
|-----------|--|---------------------|-------------------|
| 区分 | 1. 森づくり 4. 森と暮らし | 2. 森の恵み 5. 森の文化財 | 3. 森と技 6. 森の風景 |
| 分野 (ふりがな) | (分野) 屋根葺き | (ふりがな) やねふき | |
| 地域独特の呼び方 | — | — | |
| タイトル | グシ祭 | | |
| 伝承地域 | 只見町 (奥会津地方一円) | | |
| 由来 | (いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 不明 | | |
| 内容 | <p>(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども)</p> <p>屋根葺きで棟木の上「グシ」を葺いた後は、グシ祭りをする。 屋根グシの中央、上破風のある家は破風の中央に弊束を立てる。弊束は普通3本、真ん中を大きくして立てる。弊束の前に白米、神酒、塩、水を供える。外に五穀、野菜、魚を供え、餅を搗き、二つ重ね又は三つ重ねを二つ或いは三つ供え、残りの餅を小さく百八つに丸める。百八つにならない時は七十八や二十八のように八の端数を付けて丸め、大根を丸めた餅の大きさに切って混ぜ、一緒に供える。益々繁盛の意を込めて白米を1升枩に入れ、魚は鱒にする家もある。</p> <p>屋根にあがる人は主人と屋根葺職人で、職人の棟梁が祝詞をあげて拝み、「四方堅め」といって初めに餅を1つずつ四隅に蒔き、次いで全部を四方に蒔き、集まってきた人たちが拾う。終わって、屋根葺職人、親類や手伝いの人たちで祝宴を行う。</p> | | |
| 文化財等の指定状況 | — | | |
| 問い合わせ先 | 只見町町教育委員会 | 電話0241-82-5320. | |

【継承活動を行っている方がいる場合】

| | | | |
|----|---------------|--------------------------------|---|
| 個人 | 氏名 (ふりがな) | | ※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。) |
| | 性別・年齢 生年月日 | 男 ・ 女 歳 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 生 | |
| | 住所・電話 | 〒 電話 | |
| | 職業 | | |
| 団体 | 団体名 (ふりがな) | | |
| | 代表者氏名 (ふりがな) | | |
| | 団体の設立年月日 | 明治・大正・昭和・平成 年 月 日 | |
| | 問い合わせ先 | 電話 | |

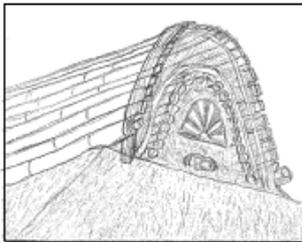
キーワード

グシに立てる弊束を1本に、供え物も五穀、野菜、魚は2, 3品と省略され、グシ祭りを建前の中で行うなど、グシ祭りを単独で行うことも少なくなっている。

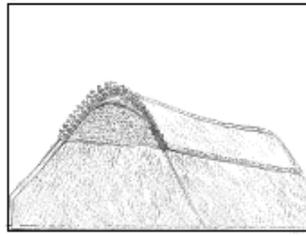
<祝詞>

「高天原ニ神シズマリマシテ、神ロミ神ロキノ命モチテ、スメモオヤ神イザナギノ命、筑紫ノ日向ノタチバナノオドオノアハギ原ニ禊タマヘ、祓ヒタマヘシトキニナリマセル祓戸ノ大神タチ、モロモロノ曲事、罪、ケガレアラムヲ祓タマヘ、清メマヘトカシコミカシモキモマウス」を奏した後、「カムナガラタマチハエマセ」と3回繰り返し奏する。

<グシの種類>



トビキリグシ



ヤロウグシ



サンカクグシ

<グシ祭り>



グシ祭り（只見町教育委員会）